

(別紙4(2))

事業所名： 洛和グループホーム大津若葉台

目標達成計画

作成日： 平成 29 年 10 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	運営推進会議でご家族の参加がなく、参加呼び掛けのための日時の聞き込みを行う等創意工夫が必要である。	ご家族の参加しやすい日時をリストアップし、参加して貰えるよう働き掛けていく。	運営推進会議開催前に、ご家族が興味を示しやすいテーマ(防災・看取り等)を抽出し参加して頂けるよう働きかけていく。 ご家族の日時が決まれば自治会長や地域包括の方々に日時変更を依頼する。	6ヶ月
2		今後ご家族以外に面会に来られる友人やお知り合いが本人の状態変化に困惑されないために、ご家族から可能な限りお伝えして頂くよう配慮が必要。	あまり面会には来られない友人やお知り合いをピックアップし、情報伝達が可能か確認する。	キーパーソンに友人やお知り合いに状態変化を伝えていいか確認の上、可能ならば必要な情報をお伝えしていく。	2ヶ月
3		職員の人員減で普段から目配り、気配り大変ではあるが、利用者への言葉遣いで不適切な発言があり改善の必要がある。	一定の期間、利用者への言葉遣いを丁寧語に共通し、職員間その進捗状況を検証する。	カンファレンスの場でその目線に沿って職員一人ひとりの進捗状況をチェック表にまとめる。不適切な言葉遣いがなかったか振り返りを行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。